

3類型	鈷工業品	通巻番号	4-28-021
地域資源名	伝統的工芸品(九谷焼)	認定日	平成29年2月3日
地域	石川県小松市	所管省庁	経済産業省

事業名: 九谷焼粘土生地の特徴を活かした自社ブランドテーブルウェア「HANASAKA」の製造・販売事業

会社名: 谷口製土所

所在地: 石川県小松市若杉町ワ124番地

連絡先: TEL: 0761-41-1051

FAX: 0761-22-5952

H P: <http://www.hanasaka-kutani.jp>

事業概要(地域産業資源の活用)

九谷焼用の粘土の原材料となる「花坂陶石」の特徴および「焼締め」という合成釉薬を使用しないで高温で焼成する九谷焼製造技術を活かして、白度が高く薄くて透光性があり、しかも磁器肌は滑らかで堅牢なテーブルウェア製品を開発し販売する。従来の九谷焼製品が上絵付け工程の色鮮やかで重厚な輝きを持つ絵柄を特徴とするのに対して、白磁を基調としたシンプルでモダンな自社ブランド「HANASAKA」のテーブルウェア製品は普段使いの九谷焼として需要開拓を推し進め、九谷焼産地の振興に寄与していくことを目指す。



【自社ブランドの酒器】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

食器に関する民間会社のアンケート調査では、どのような食器が好きかという回答で85%が「無地や白などのシンプルな食器」と回答していることから、開発する新商品の市場性はありと見込まれる。

◆需要の開拓の方針

プレミアム志向の30~60歳代を販売ターゲットとし、セレクトショップ、ネット直販等のルートでの新たな需要の開拓を行う。

◆商品の特性

これまで美術品的な皿や花器が中心であった古めかしくて重苦しい九谷五彩の絵柄から脱し、現代のライフスタイルニーズに適合する白磁の九谷焼を当社が提案していく。白度が高く薄くて透光性があり、上品な高級感と高い意匠性、マットな磁器の風合いが競合類似品との差別的優位性を発揮している。



【自社ブランドプレート皿】



【盛り付けイメージ】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

九谷焼産業に係わる人材育成の観点から、地域の若手職人へ轆轤や焼成の外注を行い、生産の連携体制を構築する。粘土の品質改良面では九谷焼技術センター、九谷焼のPR面では市や小松商工会とも連携していく。日本遺産認定(石文化)の小松市の支援を仰ぎつつ、九谷焼のルーツが「花坂陶石」であることを含め、地域を挙げて小松市の石文化と九谷焼を国内外に発信し、当社は着地方観光(産業観光)の拠点としての役割も果たしたい。